

がん

【現状と課題】

- 死因別死亡数の中で過去5年間1位である。年齢別では、50代から急増している。
- 年齢調整死亡率において、平成24年度の比較では、胃がん、肺がん、乳がんが都より高い。
- 標準化死亡比（東京都都基準）において、平成24年度は、胃がん、肺がん、乳がんが高い。
- 標準化死亡比（国基準20～24年度）では、大腸がんが基準より高い。
- がん検診受診率は、5年間の推移をみると、子宮がん、乳がん、大腸がんは受診率が伸びている。
- 精密検査受診率は、大腸がん以外、90％を超えている。
- 意識調査の結果によると、がん検診の受診を勧める情報をどこで知ったかについて、「市報」が50.9％であり最も高い。市からの個別案内も18.7％である。
- がん検診を受けた理由は、「年齢的に検診の対象だったから」が39.6％、「職場や市の検診内容にあったから」「市から個別に案内が届いたから」が17.5％だった。
- がん検診を受けていない人の理由として、「必要な時に医療機関で受診できるから」が上位になっている。

【指標一覧】

	指標	現状値	都や国の数値	目標値 (考え方)
	【現状】			
1	がん調整死亡率 (24年度)	24年度 胃がん 男性 28.6% 女性 10.8% 肺がん 男性 43.2% 女性 12.4% 大腸がん 男性 19.4% 女性 11.6% 乳がん 12.9% 子宮がん 2.1%	(都) 胃がん 男性 23.8% 女性 9.2% 肺がん 男性 39.0% 女性 12.4% 大腸がん 男性 22.5% 女性 12.3% 乳がん 12.7% 子宮がん 5.6%	—

2	がん標準化死亡比（24年度）	胃がん 男性 115.4 女性 113.7 肺がん 男性 107.2 女性 101.6 大腸がん 男性 74.4 女性 102.9 乳がん 121.2 子宮がん 35.4	都 100	—
3	がん検診受診率※1 (平成25年度)	胃がん 4.7% 肺がん 4.2% 大腸がん 20.1% 子宮がん 18.1% 乳がん 23.1%	※2（都） 胃がん 4.7% 肺がん 5.5% 大腸がん 13.2% 子宮がん 20.8% 乳がん 20.5%	上げる 参考 健康日本21 (50%)
4	がん精密検査受診率 (平成24年度)	胃がん 97.0% 肺がん 100% 大腸がん 72.4% 子宮頸がん 92.3% 乳がん 91.8%	—	上げる
5	がん精密検査結果把握率 (平成24年度)	胃がん 97.0% 肺がん 100% 大腸がん 72.4% 子宮頸がん 92.3% 乳がん 92.1%	—	上げる

※1 「健康増進法に基づくがん検診受診率」
東京都では、対象年齢の住民のうち、職場や人間ドック等でがん検診の受診機会がある人と、入院や療養中等で検診を受診できない人を除いた割合（対象人口率）を算定しており、これを用いた受診率

※2 「平成25年度地域保健・健康増進事業 市区町村表」より

【目標】がんを早期発見し、早期治療へつなげる。

1. がん検診の受診率を向上させる。
2. がん精密検査の受診率を向上させる。
3. がん教育を推進する。

行政の取り組みについて方向性

1. がん検診の受診率を向上させる。
- ◆ がん検診を受診しやすい環境を整備する。
 - ◆ 検診受診申し込み機会を確保する。

事業名	内容	主体
各種がん検診	国が推奨する胃、肺、乳、子宮、大腸がんの実施のほか、前立腺がん検診を実施し、費用の一部助成を行っている。 <u>胃がん</u> （35 歳以上対象、集団検診） <u>肺がん</u> （40 歳以上対象、集団検診） <u>乳がん</u> （30 歳以上対象、集団・個別検診） <u>子宮頸がん</u> （20 歳以上対象、集団・個別検診） <u>大腸がん</u> （35 歳以上対象、集団・個別検診） <u>前立腺がん</u> （50 歳～74 歳対象、個別検診、27 年度新規事業）	健康推進課
ピンクリボンキャンペーン	乳がん、子宮がん検診について、広く受診をしてもらうため、市民まつりや健康フェスティバルなどで検診の申し込みの受付を行っている。	健康推進課

2. がん精密検査の受診率を向上させる。
- ◆ がん検診精密検査未受診者へのフォロー
 - ◆ 精密検査実施者への費用助成

事業名	内容	主体
がん検診精密検査未受診者フォロー	がん検診精密検査未受診者に対し、文書、電話入力で受診勧奨を行い、早期発見・治療につなげている。	健康推進課
がん精密検査助成	市で実施する各種がん検診を受診して、精密検査が必要とされた市民に対して、精密検査に要した費用を申請により各科目 5, 0 0 0 円を限度に助成している。（前立腺がん除く）	健康推進課

3. がん教育を推進する。

◆ 検診時などを利用したがん知識の普及啓発

事業名	内容	主体
女性のリラックス教室	女性の健康づくりのための 2 日間の教室。2 クール。リフレッシュできる運動とヘルシーレシピの紹介と試食。女性がん予防について講話も行っている。	健康推進課
検診時教育（胃・乳・骨）	各種検診会場にて、がん予防についてと健康づくりのための歯科・栄養講話を行っている	健康推進課